

一般社団法人島根県歯科医師会立 島根県歯科技術専門学校

令和4年度 自己評価

4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

項目	設問	平均点
(1) 教育理念・目標	1. 教育理念並びに教育目標が明示されているか	3.1
	2. 教育目標は卒業時の到達がよみとれるものになっているか	3.4
	3. 教育理念・目標などが教職員・学生等に周知がなされているか	3.4
	4. 各学科の教育目標は、業界のニーズに向けて方向付けられているか	3.3
今後の課題と方策	課題①業界のニーズとのマッチングをどこまで捉えているのか 方策①歯科技工士（DT）も歯科衛生士（DH）もそれぞれ業務のあり方が変わりつつある。現在DTのチェアサイドでの業務も厚労省で検討中、DHは高齢者施設での他職種との連携が要求されている。医療現場の流れを把握して教育目標の設定を更新して行く予定です。	
(2) 学校運営	1. 目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.4
	2. 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.4
	3. 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.7
	4. 人事、給与に関する規定等は整備されているか	3.2
	5. 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.6
	6. 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.3
	7. 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3.7
	8. 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.3
今後の課題と方策		
(3) 教育活動	1. カリキュラムは教育目標が反映されているか	3.5
	2. カリキュラムは体系的に編成されているか	3.4
	3. 歯科医療業界の状況に応じて、カリキュラムの見直し等がなされているか	3.3
	4. 授業評価の実施・評価体制はあるか	3.4
	5. 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.2
	6. 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.6
	7. 教育目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.3
	8. 教職員の教育指導力を向上させる研修を行っているか	3.1
今後の課題と方策	課題①コロナ禍で外部講師を呼ぶことが難しく思う。新しい技術などを学生になかなか見せられないのは残念に思う。 方策①新型コロナウイルスの感染分類も5類に引き下げられれば、外部講師に講演・指導頂くことも可能になって来ると思います。	

(4) 学習成果	1. 就職率の向上が図られているか	3.3
	2. 資格取得率の向上が図られているか	3.3
	3. 退学率の低減が図られているか	2.9
	4. 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.9
今後の課題と方策	<p>【課題】退学者ができるだけ出ないようにする。 【方策】・入学の可否の際、歯科技工士に向いてるかどうかを、もう少し厳しく判断すべきかもしれない。彫刻で極端に上手くない方は、不向きと判断してもよいかもしれない。 <3について>退学理由は様々で、健康面・経済的理由で退学していく学生もいる。それに対しては学校から何も言えないと思います。学力的な問題で教育レベルについて行けなくて退学していく学生については、入試の難易度を上げれば定員充足率が下がり学校運営に影響が出る。無理に進級させても国家試験に合格できないと、合格率が下がり学校評価が下がる、など難しい問題でもある。魅力ある学生生活を送ってもらう為、歯科医師会からご高配いただいている所ですが、楽しいキャンパスライフが送ってもらえるように今後も検討を続けて行きます。 <4について> 教育向上が必要と思われる分野を把握して改善して行く。</p>	
(5) 学生支援	1. 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.4
	2. 学生相談に関する体制は整備されているか	3.4
	3. 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5
	4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.6
	5. 保護者と適切に連携しているか	3.4
	6. 卒業生への支援体制はあるか	3.5
	7. 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	3.6
今後の課題と方策	<p>【課題】肉体的に健全であっても、精神的に病んでいる若者が多いように思える。 【方策】・課外活動を行いにくい昨今の状態で難しいかもしれないが、学生同士ふれあう機会を提供できたらよい。 ・サンレイク合宿に代わる遠足（堀川遊覧）を次年度から行う予定。DT科は学習成果発表会を行い、学生同士の交流を深め、前向きになれる姿勢を高める試みも行う予定です。今年度はボランティア活動で公園清掃を行ったが、学生からは好評で、時々外の空気を吸って、気分転換ができる機会を増やして行こうと思います。 【特記事項】卒業後の学生相談窓口を開設していただき、就職後の問題などを把握、解決できる道筋ができたことに感謝します。これをしっかりと卒業生に周知していくことが大切だと思います。</p>	
(6) 教育環境	1. 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.3
	2. 学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	3.5
	3. 防災に対する体制は整備されているか	3.4
今後の課題と方策		
(7) 学生の受入れ募集	1. 学生募集活動は、適正に行われているか	3.6
	2. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.4
	3. 学納金は妥当なものとなっているか	3.5
今後の課題と方策		
(8) 財務	1. 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.3
	2. 財務について会計監査が適正に行われているか	3.6
	3. 財務情報公開の体制整備はできているか	3.8
今後の課題と方策		

(9) 法令等の遵守	1. 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.7
	2. 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5
	3. 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.5
	4. 自己評価結果を公開しているか	3.7
今後の課題と方策		
(10) 社会貢献・地域貢献	1. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.2
	2. 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.7
今後の課題と方策		